

白山国立公園について



- 名前
迫 裕樹(さこ ゆうき)
 - 勤め先・職業
白山自然保護官事務所(自然保護官)
-



- **国立公園とは？**
- **白山国立公園の特徴**
- **国立公園とユネスコエコパークについて**

国立公園とは？

国立公園とは？

■ 自然公園法に基づき環境大臣が指定

全国で **34カ所**、約211万ha、国土の5.6%

■ 目的（自然公園法第一条）

優れた自然の風景地を保護するとともに、その利用の増進を図ることにより、国民の保健、休養及び教化に資するとともに、生物の多様性の確保に寄与すること

国立公園に指定される地域は？

「同一の風景形式中我が国の風景を代表するとともに、世界的にも誇りうる傑出した自然の風景」
(自然公園選定要領、昭和46年)



- 日本一の風景を持つところがほとんど
(高い山、美しい湖、広大な湿原、原生的な生態系など)
- 核心的な区域の周りも緩衝帯として指定しているため、原生的な場所から、集落地まで幅広い自然度
- 温泉地などの公園利用上重要な地域や、場所によっては普通の集落地や市街地も含まれる。

阿蘇くじゅう国立公園：草原（二次的な自然環境）



三陸復興国立公園：漁業風景（養殖筏）



西表石垣国立公園：竹富島（集落景観）



日本の国立公園

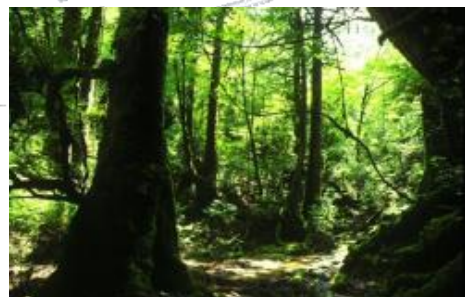


20201115

34箇所

日本の国立公園

～流氷とサンゴ礁まで様々な
風景が広がる日本の国立公園～



白山国立公園の特徴



Mt. Hakusan (mountain scenery)

白山国立公園（昭和37年11月12日指定）

白山を中心とする国立公園

富山県、石川県、福井県、岐阜県の4県にまたがる

特色：自然性の高い火山孤峰、古来より信仰と伝説の名山、
禅定道及び白山神社等の歴史性



景観：主峰白山の火山湖群

翠ヶ池、紺屋ヶ池などの火口湖や夏まで残る雪渓などがあいまって、
大 汝 峰 美しい火山風景が広がる

おおなんじみね
大 汝 峰

翠ヶ池

油ヶ池

紺屋ヶ池

ごぜんがみね さんちょうぶ なが
御前峰より山頂部の眺め

景観：お花畑、高山植物群落

白山は、日本で最も西にある高山帯であり、高山植物のうち100種類以上が、日本における分布の西限となっている



観光新道



お花松原の風景

植物:高山植物

高山植物の研究も昔からさかんに行われており、白山にちなんだ名前を持つ植物も多い



ハクサンシャジン



ハクサントイゲキ



ハクサンコザクラ



ハクサンフウロ



ハクサンチドリ



ハクサンシャクナゲ



ゴゼンタチバナ

植物:ブナ林

白山の標高約500～約1500mには、雪に強いブナの林が広がり、他の植物とともに複雑で多様な自然林を形作っています。



信仰：禅定道と白山神社

白山の開山は、
今から1303年前、養老元年(717年)に、
越前の僧、泰澄が、白山に登り、
修行したことに始まる

その後、
信仰としての登山(登拝)が行われるようになり、
白山をとりまく加賀・美濃・越前よりそれぞれ
登山道(禅定道)が創られた

この起点には神社(馬場)ができ、
白山信仰の拠点となる

その後
白山信仰は、全国(3000社有余)に広がり、
白山はそこご神体として、富士山・立山とともに
日本3大霊山(名山)と呼ばれる

はくさんひめじんじゃ か が ばんば
白山比咩神社 (加賀馬場)



いしかわけん
石川県

か が
(加賀)

か が ぜんじょうどう
加賀禅定道

ぎふけん
岐阜県

みの
(美濃)

みの ぜんじょうどう
美濃禅定道

ふくいけん
福井県

えちぜん
(越前)

えちぜんぜんじょうどう
越前禅定道



ながたきさんじんじゃ みの ばんば
長滝白山神社 (美濃馬場)



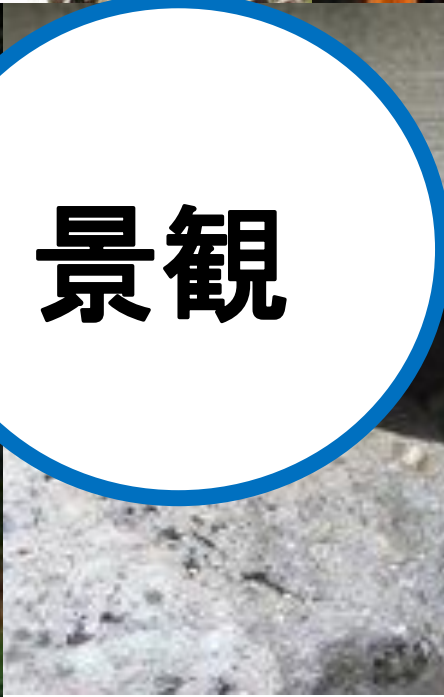
へいせんじはくさんじんじゃ えちぜんばんば
平泉寺白山神社 (越前馬場)



自然



景觀



歷史



国立公園とユネスコエコパークについて

国立公園

優れた自然の風景地を**保護**するとともに、その**利用**の増進を図ることにより、国民の保健、休養及び教化に資するとともに、生物の多様性の確保に寄与する

ユネスコエコパーク

自然保護と地域の人々の生活（人間の干渉を含む生態系の保全と経済社会活動）とが両立した持続的な発展を目指す

保存機能

学術的研究支援

経済と社会の発展

国立公園の保護と利用

自然の風景地の保護

- ✓ 優れた自然の風景地は天与の国民の宝。破壊されると回復は困難
- ✓ 出来る限り自然のままの姿で、永遠に存続するように保護する



保存機能

学術的研究支援

利用の増進

- ✓ 利用者あってこそ国立公園の存在意義がある
- ✓ 地域振興、国立公園の風景の維持にとっても重要

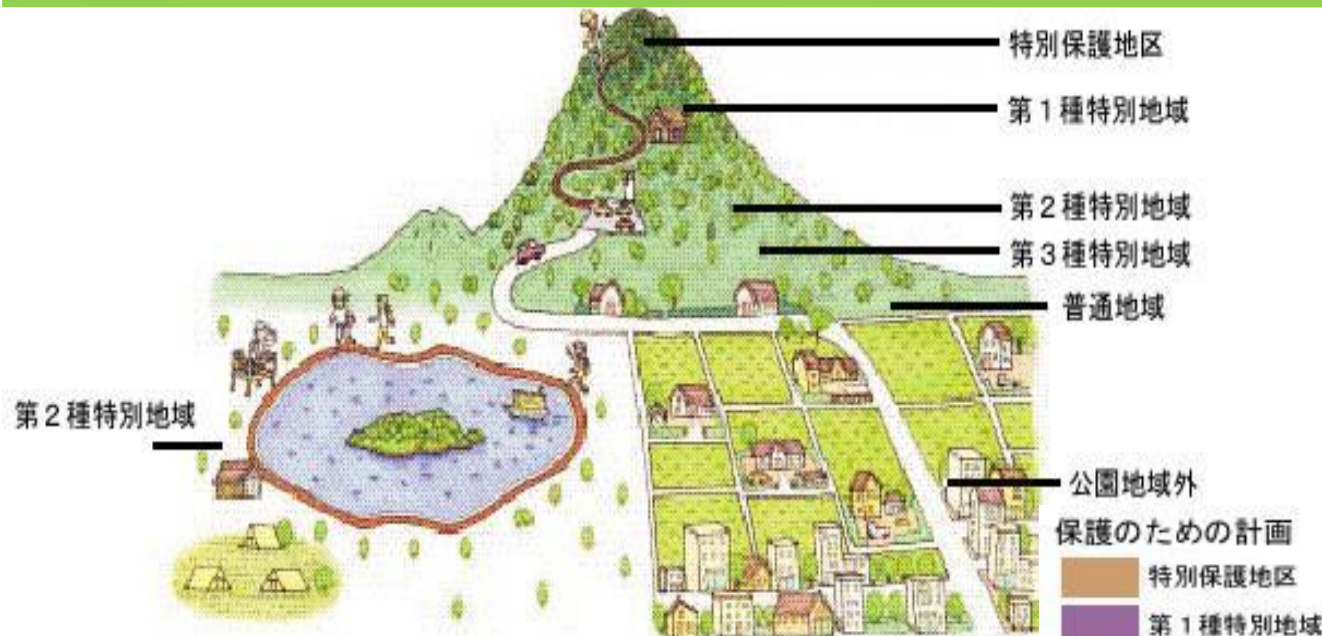


学術的研究支援

経済と社会の発展



国立公園の保護



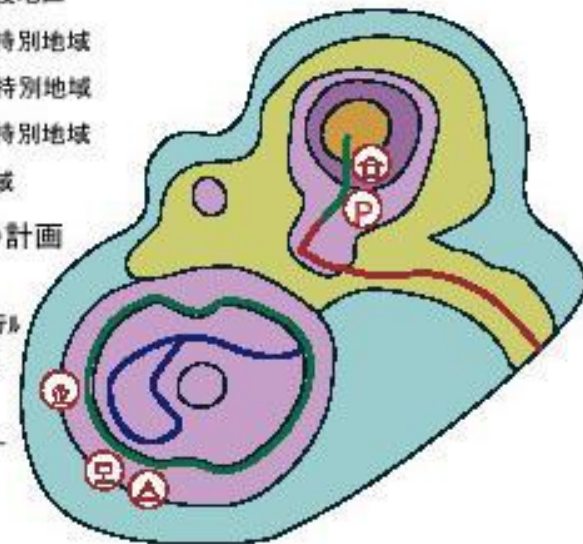
保護のための規制は、
厳正に保護する特別保護地区から、
大規模な開発のみを規制する普通地域
まで、地域の自然環境と農林水産業など
土地利用の状況を考慮して設定

保護のための計画

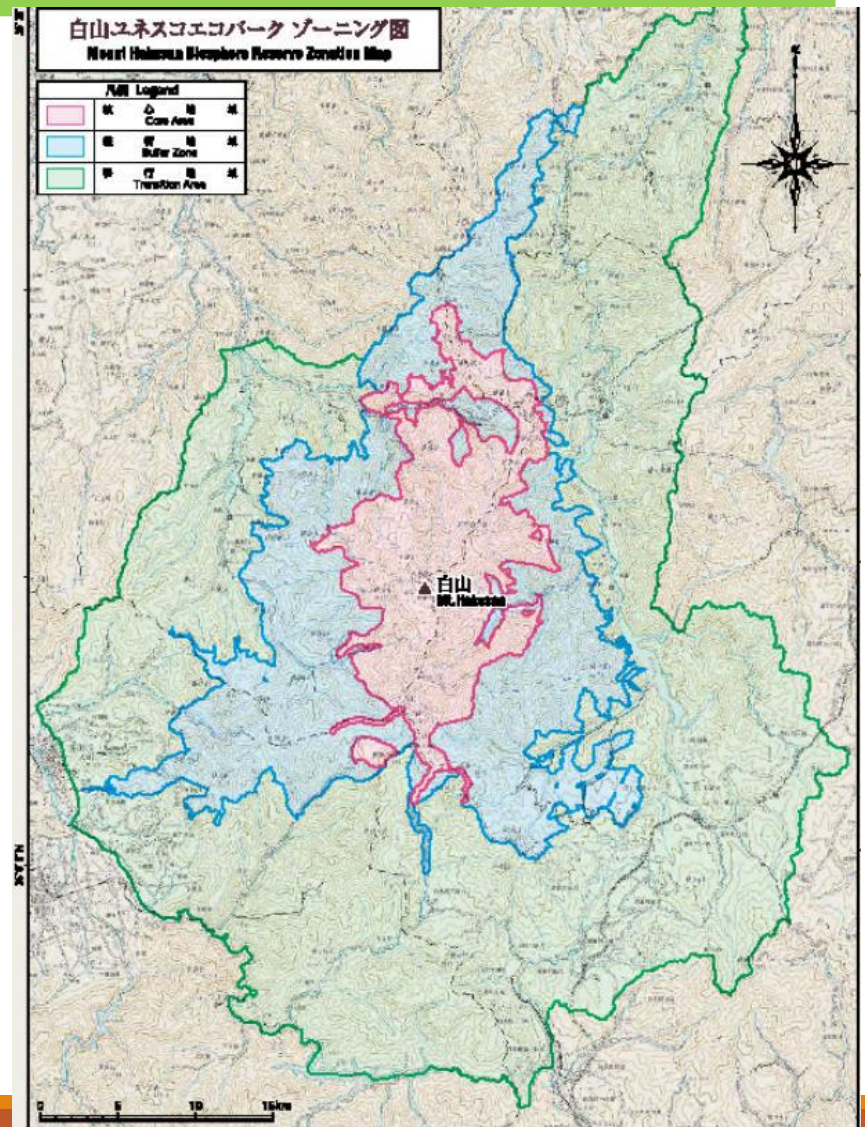
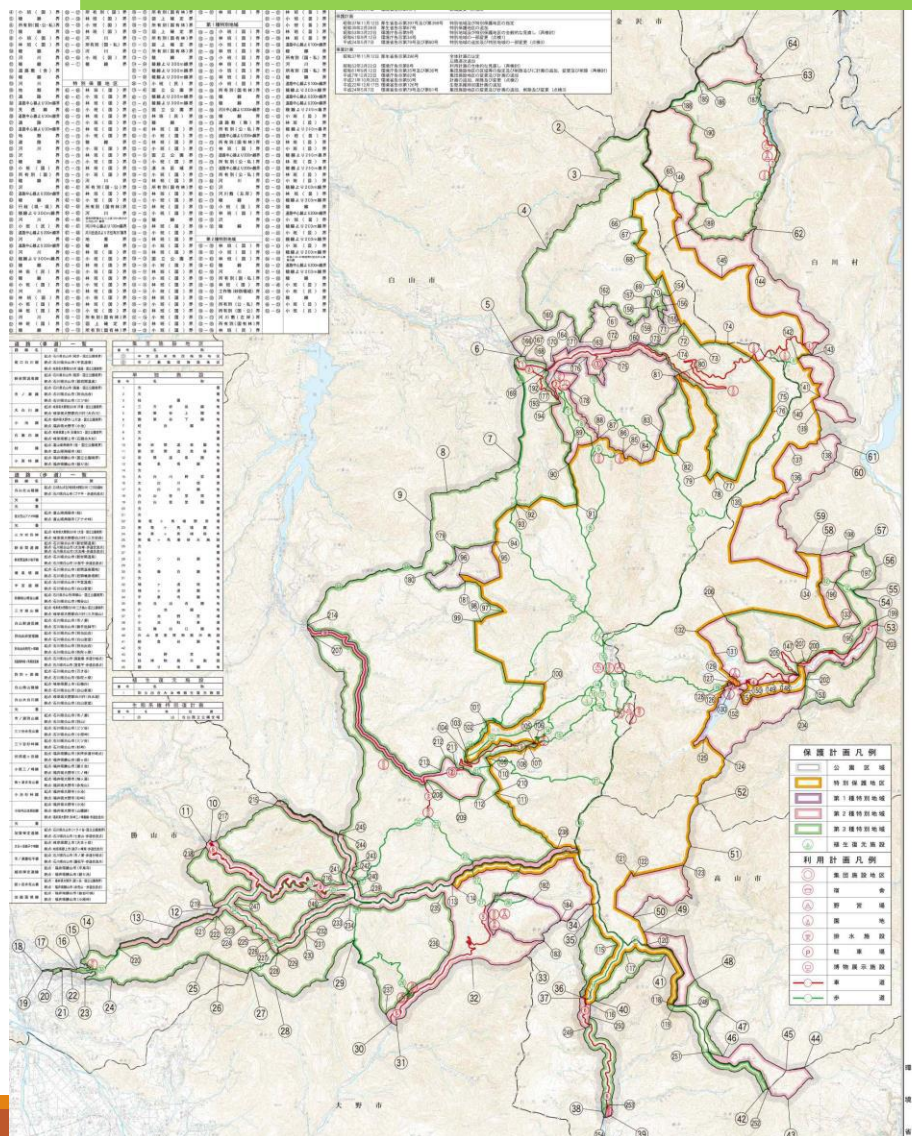
- 特別保護地区
- 第1種特別地域
- 第2種特別地域
- 第3種特別地域
- 普通地域

利用のための計画

- 園地
- 山小屋・軒
- キャンプ場
- 駐車場
- ビジターセンター
- 車道
- 歩道
- 遊覧船



国立公園の保護



国立公園の利用

施設整備

環境教育・環境学習の推進



利用の安全性・快適性の向上



国立公園の利用 パークボランティア

【制度概要】

- 国立公園等の保護管理、利用指導等を国民参加で充実し、自然保護思想を普及啓発
- 活動内容
 - ✓ 公園施設（歩道等）の修繕・美化
清掃
 - ✓ 野生動植物の保護管理・調査
 - ✓ 利用者の指導・案内
 - ✓ 自然解説（インタープリテーション）



看板清掃



自然観察会

国立公園の利用 JPR(子供パークレンジャー)

【制度概要】

- 自然保護の大切さや自然との付き合いなど、豊かな人間性を育むことを目的として、小・中学生へ自然観察会や自然環境学習の実施



炭焼き窯跡地の解説



森林土壌への浸透実験



土壌中の生き物観察

国立公園の利用 グリーンワーカー事業

きめ細かい管理を、**地域の人材**を活用して、迅速に

- ✓ 地域の自然環境や歴史文化に詳しい地元の人材を活用（国立公園管理による地元雇用）
- ✓ 地域の国立公園管理に対する要望を迅速に対処

公園管理やサービスのグレードアップ

業務内容は国立公園管理であれば広範に対応

✓ 主な業務内容

- ・ 登山道のきめ細かな維持管理
- ・ 利用者の多いエリアの清掃
- ・ 外来種駆除・シカ対策
- ・ 植生復元、修景伐採
- ・ 調査・モニタリング
- ・ パトロールや巡視 等

地域にとって・・・

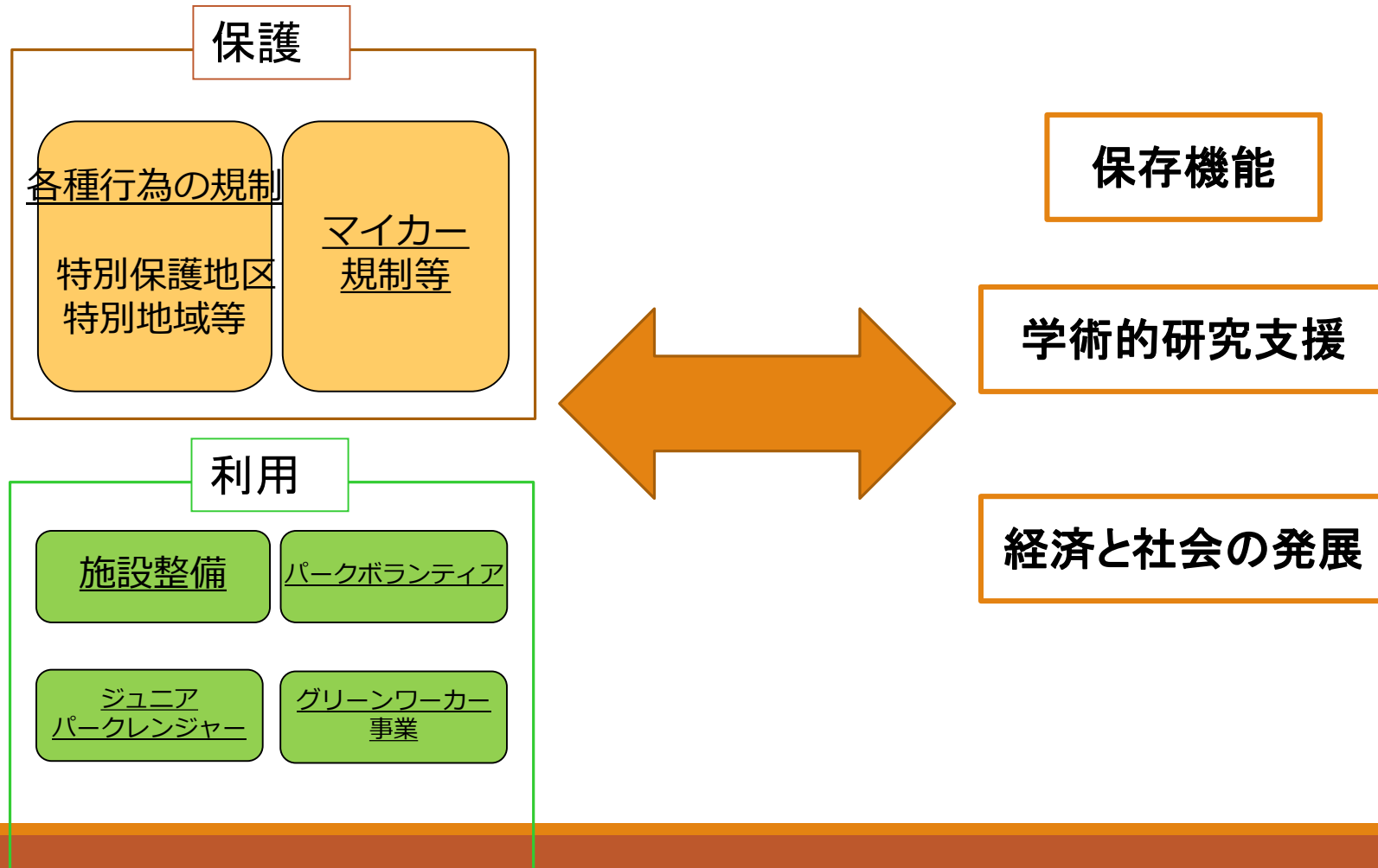
- ・ 問題意識の醸成
- ・ きっかけづくり
- ・ 担い手の創出
- ・ 知識や経験の蓄積
- ・ 自主活動の資金源

Etc.



実施例：外来種除去

国立公園とユネスコエコパーク

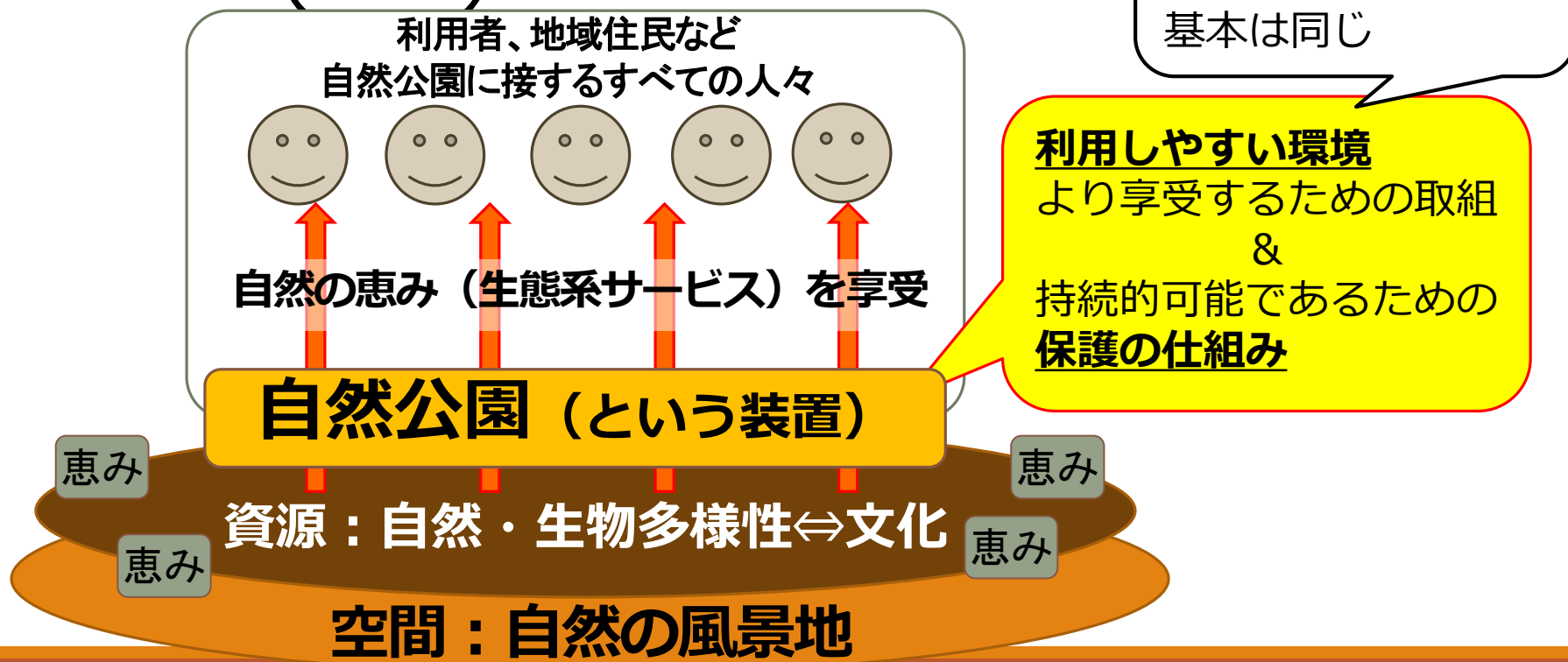


私見ですが

サービス → 受益者を意識することが重要

国立公園（自然公園）は誰のためのもの？

= 国民(市民)のためのもの



ご静聴ありがとうございました

